



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

2月は「逃げ月」といいます。先週は出張続きで、学校を留守にしている間に、はやくも中旬になりました。寒さがゆるむ日もありますが、まだまだ油断は禁物。手洗い、うがいを忘れずに風邪やインフルエンザの予防に努めたいものです。

宇久地区小中高一貫教育報告会



2月6日(金) 島内4校で取り組んでいる一貫教育の報告会を開催しました。

アトラクションとして、小中高の児童生徒が「ふるさと宇久島」の合唱を披露。子ども達のその姿や歌声は宇久の子ども達の素直さ、誠実さ、実直さ、温かさ、優しさを象徴するもので、とても感動しました。

一貫教育の目標は「自立し 未来を切り拓き 生き抜く子どもの育成」です。

「夢を育て 夢を実現する教育」をテーマに「夢を抱き、学ぶ楽しさ、確かな学力を身につけ、たくましい心と体をもつ、社会に貢献できる人間」を目指しています。

これからも4校、そしてご家庭や地域の皆様と力を合わせて、宇久島の宝である子ども達のため力を尽くしていきたいと思えます。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

中学校入学を控えて。。。
つなぎ授業・入学説明会

小中高一貫教育の取組の一つに『小中つなぎ授業』があります。

小学校と中学校との様々な違いから生じるギャップ等を解消し、スムーズに中学校入学、そしてその後の学校生活に適応できるようにするための取組です。

当日は6年生が朝から宇久中学校へ移動し、一日を中学校で過ごしました。中学校の先生方からの授業や、宇久小学校の6年生との交流、宇久中学校の先生方や生徒との交流など、中学校での雰囲気を経験し、相互理解するための大切な活動となりました。

午後には保護者の皆さんも参加され「入学説明会」が開催されました。

今回の取組で中学校への進学・入学という新たな門出に対する意欲も高まったことでしょう。

中学校の先生方、ありがとうございました。



第3回学校保健委員会

2月16日(月) 第3回学校保健委員会を開催しました。今回が今年度の最後となります。

今年度は『基本的生活習慣の定着』をテーマとして、生活習慣チェックを行なう「親子DEがんばらんばカード」の取組や家庭での「食」について考える「大人の食育」をテーマにした講演会(講師：栄養教諭 近藤けい子先生)などを実施してきました。

今回は、今年度の活動を振り返った後、グループに分かれて、それぞれの活動に対する意見交換を行ないました。活発に協議が成され、生活チェックカードの名前のとおり、『子どもだけでなく親も一緒に、親子でがんばらんばいかん』という意見が出ていました。知識を得るだけでは何もなりません。「よい習慣」を身につけ、更に、その無意識化ができるように、やるべきことを実践すること、そして毎日続けることが大切です。

子ども達の豊かな未来のために、今、自律心を持って取り組むことが親としての責任だと思えます。